

昭和五十二年十二月三日第三種郵便物認可
令和五年十一月十五日発行
SSKP 通巻第8267号
毎月十八回一・二・三・五・六・七・の日発行

<h1>SSKP 脊損ニュース</h1>	<h1>11 月号</h1>	<p>〒152-0034 東京都目黒区 緑が丘2-15-14 村上ビル102 (公社)全国脊髄損傷者連合会 電話(03)6421-4588</p>
----------------------	--------------------	---

(公社)全国脊髄損傷者連合会
ホームページアドレス = <https://www.zensekiren.jp/>



▲サンペラ志摩

〒517-0204

三重県志摩市磯部町の矢314

TEL 0599-57-2130

FAX 0599-57-2131

<https://www.sunperla-shima.jp>

バリアフリールーム ツイン仕様 1室

1泊2食付 1人あたり

¥ 18,260~

ソファベッド使用で3名まで

※曜日、季節、天候によって変わります。

その他、お問い合わせください。

(情報提供 広報部)

〈11月号目次〉

第22回総会 公開講演 I

地方組織どうしの意見交換会 …… 3

23年度要望活動(省庁交渉)開催される
…………… 6

脊損の私がお母さんになった話6 …… 10

連載 続・世界は開いているから仕方がない
村山 哲也 …… 12

アンリミテッド陸上スポーツ
フェスティバル 渋谷 真子 …… 13

紀行 原稿 千歳観光連盟
三代 達也 …… 14

減災《減災意識をたかめる》 …… 15

万華鏡54・災害支援金のお願い …… 18

組織部報告・編集後記 …… 19

毎日のアミノサポート週間で、
効果的にアミノ酸を補給、からだをしっかりサポート

アミノサポート

体力回復

老化防止

栄養補給

皮膚組織の耐久性、身体機能、
免疫機能は着実にアップ!!

「アミノサポート」は、天然型アミノ酸を使用しており、必須アミノ酸の他、加齢とともに体内で作られる量が低下してしまう非必須アミノ酸、体調を整えるビタミン・ミネラルがバランスよく 26種類配合 されています。

9種類
必須アミノ酸
イソロイシン・ロイシン・
メチオニン など

3種類
非必須アミノ酸
アルギニン・
グルタミン・プロリン

11種類
ビタミン
ビタミンC・
B1・B2 など

3種類
ミネラル
カルシウム・
マグネシウム・鉄



冬のまとめ買い キャンペーン!!

対象期間 2023年12月15日(金) ▶
2024年1月31日(水)まで!!

注文数+おまけ	価格(税込)	セット1箱あたり(税込)
4箱+1箱	16,200円	4,050円 → 3,240円
8箱+2箱	31,320円	3,915円 → 3,132円
12箱+4箱	45,360円	3,780円 → 2,835円
24箱+8箱	88,560円	3,690円 → 2,767円
36箱+12箱	131,760円	3,660円 → 2,745円

わたくしは、医療従事者の観点から、アミノ酸をバランス良くスムーズに摂取できる『アミノサポート』をお勧めしております。



野呂田 秀夫

現メディカルクロッシングオフィス主宰
NPO法人格間メディカル協会会長

「アミノサポート」を飲み始めてから、疲労回復が早くなったので、気力がでて積極的に動けるようになりました。風邪もひきづらくなり、体調を崩すことが少なくなりました。



商品のお申し込み・お問い合わせはこちらまでご連絡ください。(WEBサイト・メールでも受付可能)

☎ 03-3377-2361

日本ヘルスケア株式会社
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-21-12

WEBサイト <https://www.jhckk.co.jp>

MAIL jhc@jhckk.co.jp

FAX 03-3377-2214

営業時間 月曜～金曜 9:00～17:30



第22回定時総会 福岡県大会
公開講演 I

地方組織どうしの意見交換会

- ① これからの支部の事業活動について
- ② 支部運営の財源をどうするか

その2 文責 広報部



進行 事務局長 安藤 信哉

大分県支部の取り組み

高原支部長

大分県支部としましては、東京都支部から報告があったように、“そうめん”の販売に力を入れております。以前には通販もあったのですが、なくなってしまい、収入源が厳しくなりました。そこへこのそうめん販売をしたらどうかと提案がありました。現在では、大きな財源の一つになっております。

そうめん販売についていいますと、送料については注意が必要です。各個別々に分散して送りますと、それだけ送料がかかってしまいます。どこか1カ所に集めて受け取り、配布する方法を探っていくことが、経費を抑えることができると思います。この部分が一番頭が痛かった部分で、会員が努力して、収益を上げてきました。

コロナ禍が過ぎまして、感染症レベルの5類に引き下げられたことで、いろいろイベント活動が再開されてきました。安全運転集会とか、交流グラウンドゴルフ大会等のイベント活動をしている中で、何か関心が持てるこ

とが必要ではないか、もちろん障害などに関する勉強はしていきませんが、障害者が家に引きこもりにならないよう、社会参加ができるように、共生社会といわれる現在の流れになってきていますから、自動車の運転向上のために、警察の交通課の課長と一緒に重大事故が二度と起きないためのイベントを行ったり、社会参加を少しでもすすめるように体力作りとして、グラウンドゴルフ大会を企画しております。大分県支部として、大きなことは以上のような活動です。

進行 ありがとうございます。そうめんの販売について、もう少し販売方法をお知らせください。

高原 そうめんの時期になりますと、主に支部会員ですが、その他の関係者にも、チラシ、カタログや注文書を配布します。その結果を集計しまして、メーカーさんに発注します。送り先を私と、主にもう1人の方宛て、2カ所に送ってもらいます。

送られてきますと、玄関先が山積みですが、そこから機会あるごとに手渡しで配布してい

きます。集会や交流会等で会う機会をつくっております。会員の皆さまの協力もあって、この活動を盛り上げ、財源確保につながっております。

進行 ありがとうございます。東京都支部も参考事例として紹介したいと思います。

沖縄県支部のように法人化して事業化し、助成を得ていくこともありますし、そうめん販売で企業と連携しながらうまく財源を作っていくことも、やはり支部の活動としてはありなのかなと思います。こうした活用事例として何かありましたら教えていただきたいと思っています。

石川県支部の取り組み

橋本事務局長

私共は、公的資金をお願いしております。石川県身体障害者団体連合会に、私どもは席があり、そこから年30万円の予算をいただいております。それからITサポートをやっておりまして、ここで5万。共同募金等からを含めると、これだけでも約40万円近いお金が、公的資金で入ってきております。

脊髄損傷者協会に加入しているとどんなメリットがあるかということですが、私共160万円ほど県と金沢市から頂いて、紙おむつとか紙パンツの配布活動を行っています。カートンレベルで紙おむつ等を購入します。1カートン何万円もするものです。そういうことで、会費5000円を払っても、ぜんぜんお釣が来るほどのものが頂けます。

ですからメリットといえばそういうのが、すごくメリットですし、先に述べた公的資金も、先輩方が足繁く県庁とか市役所に足を運んで、そういったものを獲得してきたのです。私共はその成果をもとに現在使わせてもらっております。

会長からも一言説明を加えさせてもらいます。

田中支部長

私は県身連の会長をしております。石川県身体障害者団体連合、これは多分各県にも県身連というものがあると思います。われわれ石川県で活動する場合は、石川県脊髄損傷者協会というように先人の方がずっと前からこの名前で長く携わっております。県身連に対して、理事と評議員を一人ずつ加盟しております。直接県身連に対して、人材を送っております。

そういうことから県のほうも、先ほどいった30万と、県の依託事業、この紙おむつ等は、うちの受託事業なのです。年間、県と金沢市から約160万近くもらって、配布事業として、前期と後期、だいたい6月の後半と12月の後半に、会員に対して配布しております。これは多分、先人の方々が一生懸命、県とか市に対して働きかけたおかげだと思っております。

ですからとりあえず、今の時代やはり県身連といたら日身連に通じていると思いますので、各県が何とか加盟をして、そこから公的なお金を取ってくるというのも一つの手ではないかと思うのです。ただ、私が県身連の会長をやっていて、いろいろ日身連の評議員なんかの話を聞いておりますと、だいぶ日身連の組織も高齢化になって人が足りないという話を聞くのです。

われわれ脊損の若い連中が県身連に入っている、県身連の活動を活性化するのも、一つの日本の身体障害者団体連合会を活発にする手ではないかと思っております。

進行 ここで、ズームの皆さん、もしくは会場の皆さんに教えていただきたいのですが、日身連、県身連に加入しているという支部はございますか。

山形県支部の取り組み

小林全脊連理事

山形県支部もそうですが、ほとんどの支部は県身障協の関連団体として入っていると思

いますが、皆さんの支部はいかがでしょう。

かつては、山形県支部も県身障協から活動資金の一部として助成金をもらっていましたが、県身障協そのものが会員減少等の収入減で10年以上前からもらっていません。

しかし、県に対する要望などを県身障協に取りまとめて頂き、知事に直接お話できる機会がありますので、今後も連携していければと思っています。

ここで、山形県支部の財源確保について紹介したいと思います。

実は山形県支部では全国総会を2回行いました。その2回行った全国総会で支部財源を残すことができました。その理由は、役員や会員が企業や団体等に伺い《協賛金》をもらうことができたからです。全国総会開催は役員や会員の「やる気」を起こしますし、企業や団体等の理解も得やすいです。

まだ全国総会を行っていない支部も是非行って頂き、協賛金を支部の活動資金にして頂きたいです。アドバイスが必要でしたら、お声がけ頂ければと思います。

青森県支部の取り組み

山田支部長

青森県支部では、そういう事業はやってなくて、財源は会費のみでやっていて、今は財源というより、ちょっと会員が高齢化とか人数が少ないというのがあって、会員獲得に取り組んでおります。

会員の中でもスポーツをされている方たちがいらっしゃるので、そういうところに自分たちも足を運んで、いろいろなピアサポート活動をさせてもらって、会員を増やしていきたいなと思っている状態です。



広島県支部の取り組み

大村支部長

広島でも会員数の減少と高齢化が、進行しておりまして、今、どうやって会員を集めようかと苦慮しておるところであります。それで、個々の人が、県内の他の障害者グループとかかわったり交流をもって、それで別のグループに入ったり、別のグループの人が脊損に入っただけないかと声かけをしたりして、メンバーの獲得に努めておるところなのですけれども、なかなかうまくはいっていないのが現状です。

三重県支部の取り組み

松井全脊連理事

事業活動などはしていないのですが、県の身体障害者団体連合会に団体として、メンバーとして加入しているのですけれども、そこから年にわずかですが、ピアサポート活動事業費ということで、いただいております。

そういう団体に入っているメリットとして、県のユニバーサルデザインまちづくり推進協議会がありまして、委員として入っているのですが、県の条例制定にかかわるということで、私たちの声が県や行政に反映されるというメリットがあると考えております。

会員獲得についての課題としましては、私も他の役員の人たちも仕事をしておりまして、その活動に費やす時間が取れないというところなんです。他県の支部活動の話をお聞きしますと、それらの事業に、メインで携わっているということが多く見受けられますので、やはりそこへ行くか、行かないか、というのが活動の大きな違いかなと感じられます。

(続く)



◀顧問の衛藤議員の誕生日を祝ってケーキをプレゼント
なごやかに懇談できました



本年度もハイブリッドで開催
各支部からいろいろな意見が寄せられた▶

23年度要望活動(省庁交渉) 開催される 要望書への回答が提示

その1



公益社団法人全国脊髄損傷者連合会
代表理事／介護保障WG委員長
大濱 真

障害福祉サービス等について (要望)

1. 障害福祉サービス等報酬改定について

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について、令和5年7月12日のヒアリング意見の内容を実現していただきたい。

(回答)

- 令和6年度の障害福祉サービス等報酬改定に向けては、
 - ・有識者が参画する検討チームにおいて、
 - ・7月から8月にかけて、約50の関係団体からヒアリングを実施し、現場のご意見を伺うとともに、
 - ・小規模事業者を含む、各サービス事業者の収支の状況等や、直近の報酬改定の効果や影響等の統計データを活用し、丁寧な議論を進めていく予定としております。

- また、骨太の方針2023により、物価高騰・賃金上昇、経営の状況、支え手が減少する中での人材確保の必要性などを踏まえて、障害児者やそのご家族を含む当事者の方々に必要なサービスが安定的・継続的に提供できるよう、しっかりと必要な検討を行ってまいります。

(障害保健福祉部障害福祉課)

2. 訪問系サービスについて

(1) 入院中の重度訪問介護の利用について

入院中の重度訪問介護の利用について、令和5年3月10日の障害保健福祉関係主管課長会議の資料の趣旨を盛り込んだ事務連絡を、改めて発出していただきたい。

(回答)

令和5年3月の障害保健福祉関係主管課長会議資料において、「重度訪問介護の入院中の利用に係る支給決定にあたっては、市町村の判断において病院等の承諾を必要としているものではないが、病院等と重度訪問介護事業所等が互いに十分な連携を図ることが重要であることから、自治体の担当者は、必要に応じ、重度訪問介護の利用ができるように病院等や医療関係部局との調整にご協力をお願いしたい。」旨を示し、自治体に協力をお願いしているところです。

引き続き、自治体に対し障害保健福祉関係主管課長会議等の場において、協力をお願いしてまいります。

(障害保健福祉部障害福祉課)

(2) 通勤中や職場内、通学中や学校内の重度訪問介護について

報酬告示における「外出」の定義を見直して、従来の支給決定時間数の範囲内であれば、通勤中や職場内、通学中や学校内でも重度訪問介護を利用できるように制度を改善していただきたい。

(回答)

1 重度障害者に対する就労中の介助等の支援については、

- ・ 障害者雇用を促進する観点から、事業主に対する助成措置を講じてきており、
- ・ 障害者雇用促進法に基づく事業主による「合理的配慮」との関係に加え、
- ・ 個人の経済活動に関する支援を公費で負担すべきか

などといった課題がある中、重度障害者に対する支援に意欲的に取り組もうとする企業や自治体に対し、障害者雇用納付金制度に基づく助成金の支給や、自治体への財政支援を行うなど、雇用施策と福祉施策が連携して、通勤・職場での支援を実施しています。

2 また、教育の現場における重度障害者に対する支援については、

- ・ 障害者差別解消法に基づく教育機関等による「合理的配慮」との関係や、
- ・ これまでの教育と福祉の役割分担の関係から、福祉施策と教育施策の連携により支援しています。

厚生労働省においては、大学等が必要な支援体制を構築できるまでの間を対象として、「重度訪問介護利用者の大学修学支援事業」により、大学等での支援を実施しています。

3 引き続き、自治体がこれらの事業を円滑に実施できるよう努めるとともに、関係機関の連携による重度障害者に対する就労・就学支援を推進してまいります。

(障害保健福祉部障害福祉課)

3. 相談支援について

ピアサポート体制加算およびピアサポート実施加算の算定要件の1つとなっている、いわゆる「準ずる研修」について、令和6年3月31日までの経過措置を恒久化していただきたい。

- 計画相談支援、障害児相談支援、地域移行支援、地域定着支援、自立生活援助、就労継続支援B型について、令和3年4月にピアサポート体制加算とピアサポート実施加算を創設していただきました。

この算定要件の1つに、都道府県地域生活支援事業の障害者ピアサポート研修を修了したピアサポーターの配置が挙げられていますが、令和6年3月31日までの経過措置として、都道府県研修に準ずると指定権者が認める研修を修了した場合も認められています。

- しかし、そもそも都道府県研修の開講がまだまだ低調で、このままでは多くのピアサポーターについて研修要件が失効してしまうのではないかと懸念しています。

(回答)

- 1 ご指摘の経過措置は、都道府県又は指定都市が実施する障害者ピアサポート研修が開始されていない地域において、これに準ずる研修を修了することをもって加算の算定を認める取扱いです。
- 2 全ての都道府県において障害者ピアサポート研修の実施を可能とするため、中心的な役割を担う都道府県等の研修担当職員や当事者、専門職の方に対する国の研修を令和4年度から実施し、令和4年度は、38都道府県、9指定都市の方が受講しました。
- 3 令和5年度は、●都道府県、●指定都市の方に受講していただく予定（数字は意見交換会当日までに判明予定）となっており、多くの都道府県で障害者ピアサポート研修が実施できる体制の構築が進んでいると考えられることから、経過措置を恒久化することは考えておりません。
(障害保健福祉部障害福祉課地域生活・発達障害者支援室)

4. 新高額障害福祉サービス等給付費について

高齢障害者が介護保険サービスを利用する場合の利用者負担の償還払いについて、「介護保険サービスに相当する障害福祉サービスを60歳～65歳の5年間にわたって利用していること」という対象者の要件を撤廃していただきたい。

また、特定疾病の障害者が40歳や65歳に到達したときについても、新高額障害福祉サービス等給付費の対象とするように、法改正を実現していただきたい。

(回答)

- 本制度は、障害のある方が65歳に到達することによって、介護保険サービスを優先的に利用することが求められることにより、利用者負担が生じるという高齢の障害のある方の課題に対応するために創設された仕組みです。

- このため、介護保険制度では高齢者に利用者負担をしていただいていることとの公平性等にも留意しつつ、65歳に至るまで相当の長期間にわたり障害福祉サービスを利用してきた低所得でかつ一定程度重度の高齢の障害のある方であって、障害福祉サービスに相当する介護保険サービスを利用する方を軽減措置の対象としたものです。
- このような見直しの趣旨や、65歳になると就労等により収入を得る機会が限定されること等を勘案し、より支援の緊要度の高い65歳以上の高齢の障害者の方のみを対象としております。

(障害保健福祉部障害福祉課)

5. 電動車椅子の付加機能について

日常生活を送り就労するうえで必要な電動車椅子の機能については、特例補装具として支給の対象としていただきたい。

また、特例補装具について、対象者の障害の現症や生活環境から必要な機能を有した製品を適切に支給するため、補装具費支給判定については、更生相談所の医師の意見ではなく、対象者の主治医や担当理学療法士の意見書などを最重視するように、制度を改めていただきたい。

(回答)

- 電動車椅子への機能付加について、障害の現症、生活環境その他真にやむを得ない事情のため、補装具の種目等を定めている告示別表によることができない場合には、市町村に特例補装具として申請いただくこととなります。
- 特例補装具の支給決定に当たっては、身体障害者更生相談所において、身体障害者等の機能障害の状況並びに日常生活能力及び職業的作業動作能力の状況等について医学的判定を行い、市町村はこの医学的判定を踏まえて支給決定することとされています。
このため、個々人の生活環境等にもよりますが、生活面や就労面での必要性等が認められれば、特例補装具として支給される可能性があります。
- ご要望いただいた、対象者の主治医や担当理学療法士からもご意見を伺うことは、大切であると考えており、補装具費支給事務取扱指針においても、市町村は、補装具費の支給に当たり、医師や理学療法士等の専門職員等と連携を図りながら、身体障害者・児の身体の状況、職業、生活環境等の諸条件を考慮するよう示しており、身体障害者更生相談所などの現場でも同様の運用がなされていると承知しています。これらの運用が更に徹底されるよう、引き続き周知等に取り組んでまいります。

(障害保健福祉部企画課自立支援振興室)

脊損の私がお母さんになった話 6



千葉県支部 尾崎ひかる

みなさん こんにちは！

子どもたちから風邪の菌をもらって毎日鼻声の尾崎です…。

幸い私は熱は出ず鼻風邪の症状だけなんです、ついこないだ、子どもたちは夏風邪を見事にひいてしまい38℃～39℃の高熱でダウンしていました。

そんな子どもたちですが、先日お兄ちゃんの、りんたろうは2歳の誕生日を迎えることができました♪。プレゼントしたキックバイクで30分かけて公園に行って、疲れていても「帰りに消防署にいこう」というと、また頑張れるのはすごいなあと感心しました。

弟のてんちゃんは10ヶ月になり、ハイハイが上手にできるようになりました！

少し前までお兄ちゃんに、おもちゃを奪われたり、やられっぱなしだったのに、近頃はお兄ちゃんに突進して水筒を奪い去ったり、おもちゃもお兄ちゃんの手からもぎ取って泣かせたり早くも負けん気の強さが伺えて面白いです。

そして先日、山武市の一棟貸しの古民家に妹家族と旅行にいつてきました。

特にバリアフリーの作りだったわけではありませんが、室内はほとんどフラットで、浴槽のへりも広く、玄関の段差だけ車椅子を持ち上げてもらえれば大丈夫だなと思い予約しました♪

トイレは間欠バルーンをつけていったので全く問題無く、室内はタイヤカバーを付けて実際なんのストレスもなく利用できました。

屋外でバーベキューと花火と特大トランポリンをしたり、子どもたちは初めての経験ばかりで大興奮でした♪

周りに家もなかったもので、気兼ねなく大騒ぎできたのも、よかったです。

一見車椅子では無理かな…と思っても事前に下調べしたり、問い合わせしてみると意外と大丈夫だった！という事はよくありますよね。

とっても楽しかったので家族の恒例行事にしたいなと思いました。

だんだんコロナ前の日常に戻ってきて、以前より出かけやすくなり、どこに行っても混んでるイメージですが…みなさんもお身体に気をつけて外出楽しんでください♪





第8回『続・世界は開いているから仕方がない』

シン せがい ひら

しがた

むらやま

てつや



社会的弱者も支援を受けて生きてよい 2 立岩真也さんの言葉から

【】内の言葉は、7月末に急逝した立岩真也さんの言葉を

<http://www.arsvi.com/ts/20100028.htm>

2010年11月1日の講演から直接引用しています。

【ぼくは、何が気になってものを書いているかっていうか、何を言いたくてものを書いているかという、多分、ほんとに一つだけのことで、この世、われわれが住んでいるこの社会っていうものは、「できる」ということがあって、「できない」ということがあって、「できる」と「得をする」、「できない」と「損をする」というか、「生きていられない」という、そういうふうになっているわけです。それが、ぼくには、どうしても、なにかいいことだと思えたことがなくて、でも、それがいいと言う人もいますので、そのことについて、「いや、ぼくは絶対そう思わない。」ということはどういうふうに言ったらいいのかということを書いてきたら、30年ぐらい経っちゃったみたいなことなんですね。】

中途障害を得るというのは、多くの場合「できていた」ことが「できなくなる」ということです。だから、つらい。特に健常者のときに「できること」でたくさん「得してきた」人は、障害を得て出合う「できなくなる」という現実をなかなか認め、肯定することができない。そんな人ほど、支援を受けることにも素直になれない。恥ずかしがったり、惨めに思ったり。

それでも障害を乗り越えて「生産性」を維持できる人もいます。そのことが生きる支えになる。それはとりあえずは素敵なことです。

でも、そのことで「生産性」を取り戻せない障害仲間への優越感が生まれていたりしないか？ 寄り添うべき「側」を見誤っていることはないか？

【障害って、簡単にいえば、できないってことです。どうしようもなくできなくて、でも、生きたい人がいて、そういう人たちとか、その人たちを支える人たちがいて、そういう人たちがどうやって生きていくかってことをちゃんと考えている人たちっていうのが、ぼくの前にいてくれて、だから、その人たちが言ったことを、なんか言葉を足して言うとかどういふふうに言えるかってことを、ぼくは多分言ってきたんだろうと思います。だから基本は簡単です。「いのち観」ったら、生きているんだから生きさせろ、みたいな、それだけです。】

生きている「私」や「あなた」が生きるのに支援が必要であれば、それを提供する仕組みをつくれればいい。それなのに、世の中、どういうわけかそれに反することを考えたり、言ったりする人たちが絶えない。ちょっと不思議です。

立岩さんは、制度を作る側の官僚や政治家たちを「具体的なレベルで、本当に知らないんです。あきれほど無知だ」と評している。そしてそれは、健常者時代の私たち中途障害者にも当てはまる。私は障害世界のことに、かなり無知でした。あなたはどうか？

【「いのち」ってことについては、「生きているんだから、つべこべ言うな」ぐらいのことしか言えない、言わなくていいと思うんですよ。】

(写真 雨の後のエノコログサ)



連載

アンリミテッド陸上スポーツ フェスティバル

渋谷 真子



アンリミテッド陸上フェスティバルをご存知ですか？ハンディなく互いに競い合い、スポーツを楽しむことを。障害の有無に関わらずどんな人でも、どんな思いも「ごちゃませ」で楽しめるスポーツフェスティバルです。

大阪のヤンマースタジアム長居で数年前から行われています。今年は9月15日に行われ、初めて参加してきました。パラ陸上の選手登録者は公式記録として認定されるような真面目さもある一方で、私は一度もやったことない、やり投げ競技に車椅子の友達と参加しました。座位で女子で参加したのは私と友達だけで、男子も競技として行っている1人しかいないほど、座位でのやり投げ選手は日本でいないそうです。しかし、アテネ・北京オリンピック日本代表だった村上幸史さんやアジア世界選手権で銅メダルを獲った宮下梨沙さんなど錚々たるメンバーもゲストでいらっしゃり、投げ方を教えていただきました。

2人しか参加者がいないので、投げてしまえば銀メダル以上が確定な中で、どっちが金を獲るかの激しい闘いになりました。友達は体幹や脚も効くけど力が弱い。私は体幹も足も効くけど腕力はある。練習中もほとんど距離が同じくらいでした。本番は3投投げて一番いい記録で争います。結果は…私が8m88cm、友達が8m60cmという接戦で、見事金メダルを獲得しました。東京パラリンピックの座位の部の決勝戦記録をみると、9位の人で10mという記録だったのであともう少し！！ 来年は10mを目指して頑張ります。

100m競走では8レーンの中に健常者（大人）・健常者（子供）・片足義足の年長さんくらいの子・両足義足の大人など本当にごちゃませでレースをしたり、それこそリレーもダウン症の子がいるチームや陸上部所属の中学生チームがいたり。陸上競技以外にも本気でパン食い競走や紙飛行機飛ばし、eスポーツやボッチャなどもあります。どうしても選手の方の参加が多かったですが、もっと一般の人たちも参加してワイワイ盛り上がるフェスティバルになってほしいなと思いました。来年開催される時はご興味ある方は一緒にスポーツを楽しみませんか？



紀行 原稿

千歳観光連盟

三代 達也
みよ たつや

前回に引き続き北海道編です。

千歳観光連盟の方とお話した時に、連盟のどういうところが一押しポイントですか？とお聞きしたところ、福祉車両を購入したことです！とひとこと。

また福祉車両を所有したのみならず、福祉タクシーとしても営業しているところが、一般的な観光連盟にはなかなかないことです。

どういう福祉タクシーかという、よくある後ろにリフトやスロープがついて、そのまま車椅子で乗るタイプではありません。

千歳観光連盟の福祉タクシーは、一般的な車の形と同じで、後部座席の真ん中の左側から椅子が回転して出てきて、車椅子ユーザーと同じ高さになるので乗り移り、そこから自席に電動で戻るといったサイドリフトアップシートを使用した車になっています。

※写真参照

個人的に座席に座れたことでよかったことは、他の人と同じ目線になれるということです。リフト式やスロープ式で寂しいなど感じることは、自分だけ一番後ろで取り残されている感じや孤独感、目線が異なることがあります。なので、一緒に旅行した車椅子ユーザーの方と同じ目線で旅行を一緒に楽しめる感じがあり、心が楽だし、楽しいよねという話をしました。

しかしながら一部、重度障害の方や大型車椅子など自力で乗り移りが難しい方にとっては、誰一人残さないという解釈でいうと違うのかもしれませんが、旅行を一緒に、同じ目線で楽しんでほしいという考え方でいうと、こういったタイプの福祉タクシーもありなの

ではないかと思いました。

福祉車両を導入して、旅行を楽しめない人という人たちに対して、0を1にしたり、0を10にしたり、千歳観光連盟のそういった試み自体が素晴らしいなと思いました。

沖縄の移動が大変という記事を思い出してもらいたいのですが、旅行で一番不安な部分、かつ一番重要な部分は“移動”の部分です。この移動の部分をいかにスムーズに行えるかによって、旅のストレスが変わると思います。

コンテンツは支笏湖や新千歳空港にも近いということもあるので、立地に恵まれているにもかかわらず、そこからの観光の点と点を結ぶものができなかったということで、タクシーを購入したことは良いポイントだったのではないかと思います。

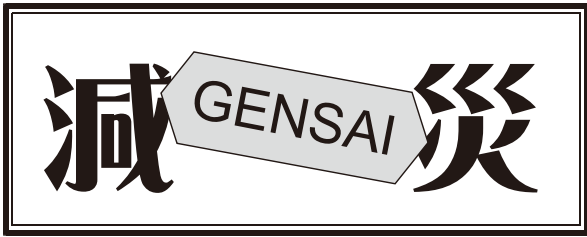
最後に、旅の不安やユニバーサルな対応に不安がある人は、千歳観光連盟さんに気軽に連絡していただければと思います。

①千歳観光連盟トップページ



千歳観光連盟ユニバーサル対応ページ②





《減災意識をたかめる》

あんしんカード配布し 啓発推進

公明党県本部

関東大震災から100年を迎え、緊急時の身元確認に役立つ「災害時あんしんカード」の普及に、公明党県本部が力を入れている。今年は啓発を進めるためにカードをリニューアル

ル。駅頭で配布するほか、町内会でも啓発活動に役立ててもらおう計画だ。

あんしんカードは2013年に党神奈川県本部が作製・配布を始めた。四つ折りでカードサイズ。11年の東日本大震災の教訓を生かそうと、最寄りの避難所や家族の集合場所を書き込む欄を設けたほか、災害用伝言ダイヤル(171)の利用方法や、持病、アレルギー、常用薬の記入欄もある。

党県本部の三浦信祐代表(参院神奈川選挙区)は「災害のときは自助・共助が大切。防災に取り組む政治の責任ある立場として、いざに備えて県民の防災意識を高めていきたい」と話している。

※一つの事例として例示。各自それぞれにあった「安心カード」を保持したいものです。

公明党神奈川県本部

活動として「災害時あんしんカード」の活用を推進していきます。

公明党神奈川県本部は、関東大震災から100年の節目の防災啓発活動として、

- 避難所・危険箇所を確認しよう！
- 非常持ち出し品を準備しよう！
- 避難場所・避難所を確認！

《防災・減災チェック》

いざという時のために

災害時あんしんカード

家族の安全、地域の安全は、「私の安全」から。

次世代へつなぐ、
神奈川の復興の記憶と教訓

関東大震災
から100年
100th

地震が起きたら！

身を守る ▶ 安全な場所へ ▶ 家族へ連絡

- 屋内の時：慌てて表に飛び出さない。頭を守る姿勢をとる。
- 屋外の時：路地や塀から離れる。むやみに移動しない。
- 車の時：急ブレーキは禁物。ゆっくり停車。
- 高齢者、妊婦や子どもの避難は助け合う。

☎災害用伝言ダイヤル(いなし)171利用方法

171にダイヤル

音声ガイダンス

録音は1 再生は2

音声ガイダンス

被災地の方の電話番号を入力
携帯電話等の番号も利用できます

ガイダンスに従い録音・再生

※記入は油性ペンを使用してください。 年 月 日 現在

フリガナ 血液型

氏名

T

住所

連絡先

●持病 有 無

●アレルギー 有 無

●常用薬 有 無

緊急連絡先 (関係)

【非常持ち出し品の確認】


- 水・食料 飲料水 粉ミルク・哺乳瓶
カンパン・缶詰・レトルト食品など
- 医療・衛生 常備薬・持病薬 救急医療品 マスク
生理用品 オムツ
- 貴重品 現金(小銭も) 預金通帳 印鑑
保険証・免許証・マイナンバーカードなど
- 安全対策 ヘルメット・防災ずきん 運動くつ 軍手
- 衣類 下着・くつ下 タオル レインコート
- 生活用品 ティッシュ・ウェットティッシュ ポリ袋
- 道具類 携帯電話・充電器 携帯ラジオ 懐中電灯 電池
ライター 携帯カイロ ロープ 万能ナイフ
缶切り 入れ歯・眼鏡・コンタクトなど

一時避難場所 ▶


避難所 ▶

家族の集合場所 ▶


防災情報のわかる[サイト]と[電話]



国土交通省
防災ポータル



NHKニュース・
防災アプリ



神奈川県
災害情報

市外局番
+177

電話で聴ける
気象情報

施設が連携し 炊き出し訓練

藤沢市の福祉関連施設・団体が集まり、災害時のための炊き出し訓練が行われた。

障害者施設や高齢者施設、社会福祉法人や包括支援センターなど13施設・団体25人が参加。市防災危機管理室や、地区の防災組織連絡協議会と民生委員も協力し、コンクリートブロックを組んだ手製のカマドと鍋、新聞紙を使い炊飯を行った。

燃料の新聞紙は、棒状に固く絞るようにして密接度を高め、長時間使えるように加工。参加者らはカマドの組み方や鍋の位置なども工夫し、新聞紙の量で火の勢いを調整しながら、25分ほど約10合の米飯を炊き上げた。

参加者からは「貴重な体験ができた」「今回得た知識と経験を、ほかの場所でも伝えていきたい」といった声が上がっていた。



情報共有で迅速救助

災害時新システム運用 来年4月

災害時に活動する公共機関が現場の画像や位置情報などを共有できる専用の通信システムの運用を来年4月から始めることが、関係者への取材で分かった。総務省が先導し、地方自治体や警察、消防、自衛隊などでの利用を想定する。各機関が同じシステムを使うことで、迅速な救助復旧に役立てる。通信大手インターネットイニシアティブ（I I J）が通信サービスを提供する。

総務省は実施に向け、2023年度中に自治体などを含めた実証実験をする予定。警察や消防で使う独自の無線も利用を継続しながら、防災や災害対応のデジタル化を目指す。

このシステムは「公共安全LTE」と呼ばれ、米国や韓国では既に同様の仕組みが導入されている。

スマートフォンのアプリを通じて災害現場の画像を共有し、現場と災害本部をつなぐオンライン会議を開くことも可能。これまでは各機関で独自の通信手段を使っており、円滑な情報交換が難しいとの指摘があった。

I I Jは自前の通信網を持たず、NTTドコモとKDDIから有償で回線を借りている。災害で片方の回線に障害が発生した場合は、もう一つの回線で通信を確保。緊急性の高い局面や通信が混雑した場合でもつながりやすさを維持できる仕組みを整えた。通信規制を受けない「災害時優先電話」も利用できる。

システムを利用する場合は、市販のスマホに専用のSIMカードを差し込むなどして使う。特殊な端末は必要なく、費用も抑えられるという。

I I JはNTTグループとKDDIが出資する通信大手で、格安スマホ事業を展開。企業や官公庁のITインフラやセキュリティ対策も幅広く手がけている。



被災地で水を再生利用

ベンチャーと行政連携

SDGsの取り組み NO. 6

安全な水とトイレを世界中に

飲料水、入浴、トイレ。水は私たちが生きていくために欠かせない存在だが、世界では大勢の人が十分確保できない状態にある。日本でも災害時などに水不足は頻発し、決してひとつとではない。2030年までに全ての人が安全な水やトイレを利用できるようにする手掛かりを探った。

自然災害で水道施設が被災した地域住民を支援しようと、ベンチャー企業と行政が連携し、水を再生利用できる機器を導入する取り組みが広がりを見せている。老朽化が進む巨大インフラを自治体が維持できなくなる懸念も強まる中、高コストの水道施設の在り方に一石を投じている。

▽「心がながまった」

7月の雨で被災した秋田県五城目町。浄水場が浸水し、一時は町のほぼ全域、3500世帯が断水状態に陥った。発生から4日後、避難所となった体育館や、浸水被害が大きかった地区の公園など3カ所に簡易シャワー計6機が設置された。

代わる代わる汗や泥を流す住民からは「心がながまった（秋田の方言で休まったの意味）」「数日ぶりの入浴で、すっきりした」と喜びの声が上がった。車で30分の温浴施設を利用していったという館岡亮子さん（72）は「家の近くで入浴できるのは、すごく助かる。近所の人にも教えます」と話した。

シャワーの水は、ベンチャー企業、WOT A（東京）が開発した水循環機器で供給している。持ち運び可能な1m四方の大きさで、排水を4種類のフィルターに通してろ過、塩素消毒、紫外線照射など除菌処理を施し、シャワーは1回あたり40～60ℓ程度の水を使用するが、この機器を使えば100ℓの水で約

100回入浴できる。タンクやシャワーとホースでつなぎ、脱衣場やシャワー室のテントを立て、1基当たり約15分で設営が完了する。

▽高まる断水リスク

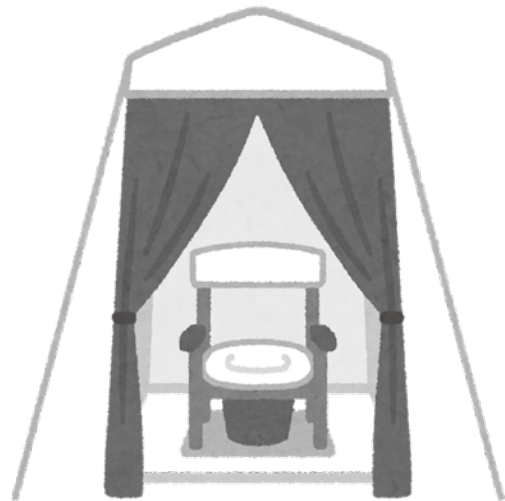
WOT Aは2014年の設立後、16年の熊本地震や18年の西日本豪雨などの被災地で入浴を支援してきた。相次ぐ災害を受け、各地からの問い合わせが増えており、現在は数十の自治体が同社の水循環機器を配備している。

徳島県松茂町は南海トラフ巨大地震に備え、20年から計2基を用意しており、避難所への設置を想定する。担当者は「何日も入浴できない人が出ないように配備を決めた」と話す。

高度経済成長期に集中的に整備された水道施設は老朽化が進み、災害による断水リスクが高まっている。WOT Aの前田瑤介社長（30）は「人口減少が進む多くの自治体で、上下水道事業の経営が悪化し続けている」とみる。

そこで前田社長は、維持管理に膨大なコストがかかる上下水道の代替手段として、各家庭に水循環機器を設置、排水を再生利用する仕組みを提唱する。「経済合理性を高めるだけでなく、災害に強い持続可能な水システムの構築につなげたい」

神奈川新聞



万華鏡 54 酒と女と国政と③

千葉県支部 出口 臥龍

お目にかかる機会にはなかったが、立花隆さんとは、取材のポイントについて何度かやり取りした。紙面の割付の関係上、新聞記事は重要部分から書くが、週刊誌はプロットをしっかりとて、掘り下げていく。かくして「田中角栄金脈事件」は1974年の文春の紙面を飾った。一介の媒体が、飛ぶ鳥を落とす勢いの田中政権を覆した現実に、慄（おのの）いた◆今年10月5日号で、「〇〇事件」は忽然として紙面から消えた。8月3日号から2カ月続いた連載は、終了したかに見えた。様々な噂が流れた。出版界の大物が仲介に立って、官邸側と週刊文春が手打ちをしたという真しやかな憶測もあった。私は半世紀前の「田中角栄の金脈事件」を思い浮かべた。時の政権と死闘を演じた文春魂はどこへいったのか。やはり50年という歳月を経て時代背景が変わったのか◆ところがどっこい。文春は諦めたわけではなかった。週刊誌ではなく、ネット版オンラインで「ホンボシ」という連載を開始した。2018年に再捜査をかけた捜査責任者が、詳しく事件を振り返る。連載だから、単行本にするハラだろう。さらに10月19日、週刊文春は遺族が「刑事告訴」を警察に提出したと報道した。田中内閣を締め上げていった文春魂は、半世紀を経てなお生き続けていたのである。 (おわり)

災害支援金への募金のお願い

近年、多様な自然災害が全国各地で多発しています。そのような事案に遭遇した全脊連会員へ生活支援等に即応すべく支援金の存在は心強いものです。その準備のために平時から募金活動を継続したいと思います。厳正に別会計として管理し公開してまいります。皆様からのご協力を心よりお願い申し上げます。

大規模災害発生時には、従来からの特定募金を実施したいと思います。

日頃より、防災意識の向上に心がけましょう。

〔記〕

【お振込先】

郵便振替……………00110-2-170076

加入者名……公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会 宛へ

※ 通信欄に「災害支援金」とご記載ください。

組織部報告11月

●新入会員

和歌山県支部 笠野高央

●支部所在地変更

東京都支部 〒194-0013
東京都町田市原町田4-18-6
マールパレス101号室
パーソナルアシスタント町田内
支部長 三井智哉
TEL: 090-1261-5057

●死亡退会

謹んでお悔やみ申し上げます
東京都支部 小田政利様
長崎県支部 馬場寄 豊様

●寄付

埼玉県支部 亀田藤雄様
本部および「災害支援金」にご寄付
いただき、ありがとうございました。

<編集後記>

みなさん、ゲノム編集の言葉は、聞いた人も多いと思います。遺伝子を切るクルスパー・キャス9（DNAの二本鎖切断を原理とする遺伝子改変ツールです）は、DNAを切り貼りで替える事より、遺伝子の組み替えが可能になります。

私たちは、医療行為はできませんが良い方向に導くことは可能だと思います。

臓器移植も新しい方法で、ブタの内部に患者の心臓、肝臓、腎臓、すい臓などを造り、移植するには、副作用がないので、多量な薬を飲まなくても良い状態になり、副作用がなくなる事になります。

今後の再生医療に期待したいと思います。

(すけ)

原稿をお寄せください

各支部で発行する機関紙に掲載された研修会や行事の報告等をお寄せください。また、会員の皆様で、旅行記や意見、エッセイなどの原稿も、本部へお寄せください。役立つ情報を共有したいと思います。あわせて支部機関誌も本部にお送りください。参考にさせていただきます。

私小説、ご自分の研究報告、体験談など多彩な原稿をお寄せください。

また、以前に利用したホテルなどの情報もお寄せください。

お待ちしております。



アイのある技術で、ユニバーサル社会に貢献します。

ニッサン自動車工業は2016年4月より、
”株式会社ミクニ ライフ&オート”と社名を変更し、新たなスタートを切りました。



Happy car life



車いすを屋根上へ収納

車いす収納装置

オートボックス



車いすに乗ったまま
スムーズ乗降

リモコン式

乗降用リフト



手でアクセル&ブレーキ

手動運転装置

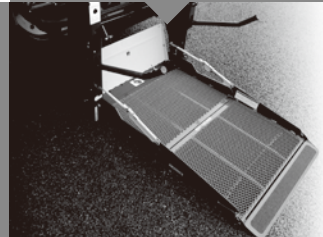
APドライブ



車いすの積み降ろしを
サポート

車いす収納装置

ウィンチェア



福祉車両総合メーカー



株式会社 **ミクニ ライフ&オート**

〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1

TEL.0480-72-7221

FAX.0480-72-7223

http://www.nissin-apd.co.jp/

編集人 東京都目黒区緑が丘2-15-11
（公社）全国脊髄損傷者連合会 村上ビル10214
東京都世田谷区祖師谷3-11-11
ヴァエルドゥーラ祖師谷10211号室17
障害者団体定期刊物物協会

印刷・製本 頒価五〇〇円
発行 印刷